



平成29年 9 月15日

公益社団法人 全日本印章業協会 主催

第3回 技術検定合格者氏名

印章木口彫刻準一級

小 森 豪 (北海道)	丸 山 理 恵 (北海道)	田 村 文 人 (北海道)
越 田 照 一 (北海道)	利 根 川 嘉 美 (神奈川県)	原 有 加 子 (大阪府)
井 澤 純 子 (和歌山県)	田 中 裕 美 (愛知県)	田 中 裕 康 (愛知県)
富 川 哲 吉 (愛知県)	大 塚 尋 教 (熊本県)	

印章木口彫刻二級

風 間 勇 (北海道)	保 坂 優 子 (秋田県)	神 道 裕 (愛知県)
高 山 三 有 (東京都)	入 江 遼 太 (広島県)	吉 本 匡 孝 (広島県)
横 田 憲 明 (広島県)	藤 川 綏 子 (広島県)	藤 川 耕 一 (広島県)

ゴム印彫刻一級

堀 松 高 志 (東京都)

平成29年8月6日、台風の影響が心配された中、全国各地、札幌・東京・大阪・広島・宮崎の5会場で30名の受検者があり、無事に開催されました。前回の技術検定より若干受検者が増加しました。受検者の皆様、また検定に携わった皆様には大変お疲れ様で、感謝申し上げます。ここに結果報告を致します。

技能検定の木口彫刻作業二級が手仕上げになったことにより、一級との技術格差が懸念され、今回の技術検定では「印章木口彫刻準一級」の名称で技能検定旧二級の課題をそのまま技術検定問題としました。17名の受検者を得られたのは、受検者の技術向上への意欲が感じられ感動しました。

ゴム印彫刻作業は、平成31年度後期技能検定が最後になる、との国の意向があり、特に模擬試験的な位置づけでした。

学科試験は受検科目全て同一問題とし、一級・準一級は65点、二級は60点以上を合格としました。尚、点数の発表は致しません。

印章木口彫刻準一級以外の受検科目は、極力技能検定と同等の試験内容にしましたので、本番の技能検定受検の参考になるものと思います。

厚生労働省の制度所管する技能検定は、印章木口彫刻が30年度後期(31年1~2月)、ゴム印彫刻は31年度後期(32年1~2月)に予定されていますが、今回の技術検定の結果は技能検定の受検資格とはなりませんのでご注意ください。

公益社団法人 全日本印章業協会

会 長 徳 井 孝 生